

## 四日市西警察署協議会議事録

令和4年度第4回四日市西警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年2月22日（水）午後1時30分～午後3時00分 四日市西警察署3階会議室
出席者	<p>1 三重県公安委員会 長江正委員長</p> <p>2 警察署協議会 5名 門脇健司委員、黒田優華委員、高木美紀子委員、 萩村浩史委員、松岡篤委員</p> <p>3 警察署 7名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 通常点検視察</p> <p>2 公安委員会委員長挨拶</p> <p>3 警察署長挨拶</p> <p>4 令和4年中の総括と令和5年の取組重点について（警察署長）</p> <p>5 協議事項</p> <p>(1) 防犯カメラの設置について          &lt;委員&gt; 菰野駅等に防犯カメラが設置されているが、自転車の盗難防止に有効だと思う。          防犯カメラはどの機関が設置しているのか。  <b>【生活安全課長】</b> 菰野駅のホームや改札口に設置されている防犯カメラについては、近畿日本鉄道が管理している。          菰野駅前のロータリーや駐輪場は菰野町役場が管理しているが、防犯カメラは設置されていない。          自転車が盗まれる被害が増えていることから、現在、菰野町役場に対して防犯カメラの設置を申し入れている。</p> <p>(2) 横断歩道での交通事故について          &lt;委員&gt; 令和4年中に発生した人身事故のうち、横断歩道において歩行者が横断中の事故は何件発生しているのか。  <b>【交通課長】</b> 令和4年中に発生した歩行者と車両による事故は4件発生しており、そのうち横断歩道での事故は1件であった。          なお、県警の調査において、令和4年中信号機のない横断歩道における車両の一時停止率は、56.7パーセントである。</p> <p>(3) 大雪対策について          &lt;委員&gt; 先月末の大雪により交通網が大混乱となったが、警察としてどのような対応をしたのか。          また、道路情報を知るためにはどこへ連絡すればよいか。  <b>【交通課長】</b> 四日市市桜地内の国道306とミルクロードにおいて路面が凍結し、立ち往生する車両が続出したため、全署員体制で交通整理、通行止めの措置、立ち往生する車両の移動等を実施</p>	

した。

道路の規制状況を確認したい場合は、警察に問い合わせただけであればよいが、より具体的な情報は、道路管理者へ問い合わせさせていただきたい。

(4) 横断歩行者の交通事故ゼロをめざす取組について

<委員> 「ACTION38キャンペーン」や「横断歩道“ハンドサイン”キャンペーン」等の警察の取組を知らない人が多いと思うので周知させる方法を考えてみてはどうか。

【交通課長】 令和3年から「横断歩道“ハンドサイン”キャンペーン」が始まり、昨年10月からは、「ACTION38キャンペーン」を実施している。

これらの取組については、「横断歩道等における歩行者等の優先」を県民に働き掛ける取組であるため、関係機関・交通ボランティア団体等と連携して横断歩道での歩行者保護の気運を高めるとともに、歩行者妨害違反の取締りを強化していく。

6 公安委員会委員長講評

通常点検は素晴らしかった。

日頃から警察官が緊張感を持って勤務に当たっていることを感じていただけたのではないか。

横断歩道での車両の一時停止率が向上した一因として、テレビ放送を利用した、「横断歩道でのハンドサインの励行」等の官民一体による広報活動もあると感じている。

大雪における交通対策については、今回の教訓を踏まえ、適時適切な対応をお願いしたい。

備 考	
-----	--